

2012-13 年度ロータリー財団

地区補助金事業報告

広島安芸ロータリークラブ(グループ6)

■プロジェクト名

広島みなと公園において桜の植樹と、公園敷地内の清掃

■日時 2013年3月31日(日)午後2時より

■場所 広島みなと公園

■プロジェクト概要

2013年3月13日、広島みなと公園で、今年で7年目となるさくらの植樹を行いました。

このプロジェクトは、広島市の海の玄関である宇品港沿岸をさくらで迎えようという発想から始まり、さくらの道、さくらの森へと構想が膨らみ着実に近づいているところです。

当日は、例年よりも早めに開花した桜を愛でつつ、時折風が吹く中ではありましたが、天気に恵まれ、プロジェクトを実施することができました。

参加者は、宇品地区子ども会の子供達と父兄、地区で活動している和太鼓クラブの子供達と父兄、そしてロータリアンの総勢118名で、昨年よりも8名多くなりました。年々参加者が次増加しており、地域行事として着実に定着してきていることが感じられます。

植樹作業では、普段植物に触れる機会が減ってきている子供達も、自分達のところが一番上手に出来るようにまわりを見ながら懸命に頑張っていました。

また、植樹後の清掃作業では公園やその周辺にはかなりのゴミが散乱していましたが、始めは大人に促されて行っていた子供達も、自分達の力で公園が綺麗になっていくことに達成感を味わってくれたようで次第に積極的にゴミ収集に関わるようになり、公園の外も含めて沢山のゴミを収集しました。

もちろんゴミはきちんと分別して綺麗な公園となりました。

私達、広島安芸ロータリークラブでは大掛かりではないものの、地道に着実に続けることを大事に考えています。そしてこのプロジェクトを通して、子供達が環境保全へ関心を持ち、自然を大切に思う心を持ってほしいと願っています。



《さくらの植樹》



《公園清掃》

